広報 たまつくり

第45号　昭和38年2月1日　毎月1回1日発行
昭和38年1月23日第3種郵便物認可

おもな記事

明るく豊かな町づくりを……1
消防出初式……1
成人式……2
農作業・衣食住……3
財政事情書……4・5・6
健康のしおり……7
良子さんの日記……7
中央青年の家研修の報告……8
ふるさとに寄せて……9
商工会欄……10
文芸……10

明るく豊かな町づくりを

町長　坂本常蔵

このたびみなさんの絶大なるご支持を得て再び町長に就任の栄を得ました。

心から感謝申しあげますとともに、責務の重大さを痛感し、新たな覚悟をいたす次第でございます。

過去四年間、みなさん方の深いご理解と、強いご協力により、順調に町政が執行され、町の発展をみましたことは、まことに感激にたえません。

こんご四年間、私は、従来決定された方針、進行中の事業の、完遂をはかると同時に、こんどの選挙に際しお約束申しあげた。

① 農業構造改善事業の実施等による産業振興の推進

② 中学校統合等を含む教育施設の整備充実

③ 明るい生活のために社会福祉の充実

と、更に、お与えいただいたみなさんのご意見を、十分に町政に反映して、町政の進展に全力を傾注する覚悟であります。

幸いに、県立玉造工業高等学校は着々と工事が進み、四月には、晴れの開校をみることになりました。

農業構造改善事業も着々と計画すすめられ、鹿島工業地帯の建設等と相まって、町の前途は、飛躍的に発展することが期待されます。

よりよい玉造町建設のため、気分を新たにして「明るく豊かな町」を目標として、町議会等の諸機関とも相たづさえて、努力を続けたい所存でありますから、以前にも増してご理解とご協力を賜わりますことをお願い申しあげ、就任のごあいさつといたします。

3代目町長に
坂本常蔵氏再選

合併後2回目の町長選挙は、きびしい寒さであったが快晴にめぐまれた1月16日、町内15か所の投票所で投票が行なわれました。

こんどの選挙は、現職の坂本常蔵氏と、町議会議員を辞任した額賀勝力氏の2候補が立候補し。1月13日には、青年研修所で、選挙管理委員会主催の立会演説会も開かれました。

開票の結果、坂本常蔵氏はつぎの大量得票数で信任をうけ3代目の町長に当選しました。

有権者総数8,565名、投票総数6,412名投票率74.86%

選挙得票数

4,568票　坂本　常蔵
1,793票　額賀　勝力

災害に万全の備え
新春の消防出初式

町消防団の出初式が、1月23日午前9時から、玉造小学校校庭で行なわれました。

参加団員360名、消防ポンプ自動車1台、可搬式動力ポンプ41台、が整然とならび、正面指揮台わきには、数多くの表彰に輝く優勝旗がかざられました。

町長の開式のことばにはじまり各分団ごとに人員機械器具を点検し、良好な状態が確認されました。

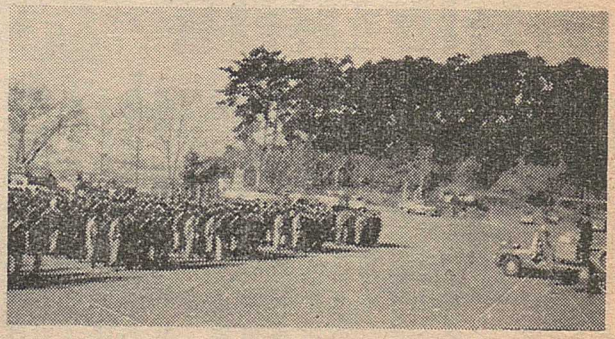
団長から、訓練第一主義と、予防消防に重点をおいて進みたいと力強い訓示があり、町長から、全町の消防機械化が完了し、消防施設の充実、訓練の強化と相まって災害に備えられたいとの講評がありました。

ついで、表彰伝達にうつり、大和田徳男第3副分団長、藤崎元信第4分団部長に対し、20年以上長年勤務による県知事からの表彰状功績賞が伝達され、中山部落の八木福太郎さんに対し、消防施設の充実につくされた功績につき町長から表彰状がおくられました。

おわりに、麻生警察署長代理らの来賓祝辞があって式を閉じました。

このあと、ポンプ、団員は、高須堤防上にならび、放水試験を実施しました。

15条の水ばしらは、筑波嶺にとどけとほとばしり　しぶきがみごとな7色の虹をえがいて、壮観のうちに、消防力の力強さを感じさせられました。



つづっておきましょう

町の人口
（1月1日現在）

男	7,251人
女	7,648人
計	14,869人
世帯数	2,798

★★★★★

祝福と激励を受け　成人式を挙行

★★★★★

第51回玉造町成人式は、1月15日、午前10時から青年研修所で挙行されました。

ことし、はたちの成人に達した方は、男89名、女一二七名、計二一〇名ですが、式には一二七名が出席しました。

細谷教育委員会委員長の開式のことばにはじまり、一同の国歌斉唱、成人証書は、手賀地区の村松健一君が代表して授与を受けました。なお、記念品として、アルバムが贈られました。主催者として町長のあいさつ、来賓の笹台町議会議長から、「法的に権利と義務が与えられた。今後責任と自覚もって人間としての完成をお願いする」宮本公民館長から「国権を重んじ国法に従い、正邦をわきまえて、りっぱな社会人として人格の完成に努力されたい」鈴木立花中学長から「過去をふりかえり、正しい判断をもって将来への設計をたて、創造性のたくましい生産人に成長されたい」とのそれぞれ祝辞がありました。

その後、さきに選挙管理委員会で募集した「新有権者の感想文」に応募した次の方に対する表彰が行なわれました。

入選1位　金塚ミヨ子（内宿）
入選2位　関野一（藤井）
佳作　村松健一（新西）
松前猛（浜）高野貫一（浜）
小沼孝子（竹墙）

終って、青木選挙管理委員会委員長から「作文を審査して、社会人の祝福期待のうちに一人前になったことをよく自覚しておられる今後、清潔さをいつまでもくずさないでほしい。それぞれの持っている天分を発揮して可能性を信じられたい。謙虚さを持って、先輩の指導により教養をつまれたい」とのあいさつがありました。

最後に一同を代表し、玉川地区の阿部妙子さんが、「これから社会の一員として義務と責任を重んじ良き人づくり町づくりのために努力します」と謝辞を述べ、意義ある成人式を終了しました。

式後、玉川地区のみなさんは、青年研修所前庭へ、桜の記念植樹をされました。

すくすくと苗木が育ち、みごと花を咲かせるころ、みなさんも、りっぱな社会人として成長し、この木の下で再会されることを、心からお折りいたします。

～記念植樹を終えて～

自我の目ざめ

金塚ミヨ子

「清潔」という言葉があります。これがどんなにか快く、美しいものであるかを感じています。

私は、やっとおとなの仲間入りをすることになりました。そして数多くの人たちが、私と同じ様な環境に置かれています。たが、私たちは、ようやくおとなの話しがわかるようになったと言うだけで、決して、すべてが一人前になったとは言えません。

それにもかかわらず、ここに一人前になったことを、はっきりと示された。厳粛な事実がありました。

それは、新らしく有権者となったことです。

高等学校を卒業して、僅か二年間の実社会です。何から何まで、こどもの気持ちが抜けきらないうちに、自分の持ち場、自分が処遇している社会に行動を続けてきました。今、一人前の権利を得た私にとっては、重荷というより、じっと自分を見つめ、自覚しなければならない立場に置かされています。私たちは、責任をりっぱに果たすという。新らしい義務を合わせて与えられたのです。

今まで、言いつけられたことがどのようであり、接的であり、他人から分け与えられていた責任が、これからは、自分の意志のはいった一国民としての責任が必要となってきたわけです。

政治に対する考えの薄かった今までと違って、今後は、大きな関心を寄せ、与えられた権利を有効に行使しなければなりません。ことわざに、「朱に交われば赤くなる」ということがあります。自分の朱に染まっても、他人の朱に染まってはなりません。自分に与えられた権利についても同じです。

前に述べたように、私たちは、今が一番清潔な時代なのですから――

中学校を卒業してすぐ社会に出た人は数年間たち、農業に精出している者、都会へ出てそれぞれの仕事に励む者、何回か失敗した人もあろうし、進んで来た道は、何本かにわかれましたが、すべて、今は清潔な時代なのです。

与えられた権利は未知であり、これを純真な考えで追求する出発の時期なのです。

与えられた権利について、二十歳の、清潔な気持ちをそれぞれ、その住んでいる場所に反映して行かねばなりません。

私たちは、玉造町の発展ということに関心を持ち、一人でも多くの者がその考えを持つことによって良い代表が選ばれることになります。それによって選ばれた人も気強くなり、発展して行く姿が、選ぶ側に立った私たちの考えと一致することになるはずです。

その点、今までのことでは、一般に男の人は良く考えているようですが、女の人の多くは、ただ周囲のまねをして、甘くら同様に選挙をしてきたのではないでしょうか。これでは、決して良い代表となる人物を選出することができません。中味のない人物が選出され、ただ名を広めるだけという形だけの人物が現われ、ふらふらした町が形成されないとも限りません。そのような人が一回選び出されば、その任期の間、またその終ったあとまで、因習のように残された悪結果が引き継がれます。

ここに民主主義の原理である平等ということが、逆効果となって現われてきます。当然代表となる資格、考えを持っている人が、別に潜在しているということになるのですから――

私たち、「清潔」な時代である新有権になった者たちだけでも、代表となるしっかりとした人物を選び出し、町が成長発展して行くことを願いたいと思います。

権利を与えられた私たちは、自我に目ざめて、公明選挙の基盤となるよう努力し、責任を持ち、それが果たせる人間になりましょう。

＝二月の農作業＝

いね

水稲早期栽培の育苗法として、ビニール畑苗代がふえてきましたが、一番大事なことは苗代がふえてきましたが、一番大事なことは苗代の床土です。よい床土は、有機質（堆肥や腐った籾殻）を十分合んでいて、酸度ＰＨ５・０程度であることがたいせつ。目方で堆肥四割、土六割程度に、いまのうちから合わせておくようにしてください。苗床の面積は本田ナアール当り二六・五平方メートル（五坪）は必要。そのほかビニール、竹骨、焼籾殻など。また油紙、ポリエチレンなども準備しておきましょう。

むぎ

中旬には、幼穂形成期に入りますので、その前によく麦踏みをやって茎の早立ちを防ぎ、分けつを盛んにします。中旬から下旬にかけて土入れを行ないます。追肥は2月末から3月上旬で、これは穂肥になるものです。

なたね

暖かくなってくるとシンが立ってきます。このシン立ちはじめに肥切れすると収量が少なくなりますので、硫安尿素などの追肥を行ないます。

そさい

今月のそさいの仕事は、果樹類の種まきと、温床における手入れが主になります。温床の適温をしっかりとつかんで、健苗を育てあげることがたいせつです。きゅうり、トマト、なすのうちでもっとも温度に対して敏感なのはきゅうりです。床温は十度以下にならないようにし、反対に温度が高いと伸びすぎるから注意します。

果樹

落葉果樹の冬期管理は、今月中に終るようにしたいものです。柿、栗の整枝、せん定も今月中に終らせてください。元肥をやる時期も三月上旬までで、根が活動をはじめる前に堆肥を主体にして、金肥を併用して施します。普通幼木のうちは、根が伸びて行く部分へ輪状に施し、成木園には全面に施します。

自分の土地を調べましょう

あなたが「自分の土地だ」と思っている宅地や、山林、田、畑はほんとうにあなたのものになっているでしょうか。

その土地が「自分のものだ」と主張できるためには、

登記所にある

1、字限図（あざきりづ）に、現況と一致する境界線があり、地番が明記されていること。

2、土地台帳に、その地番がのっていて、所有者としてあなたの名が記載してあること。

3、登記簿に、その地番と、あなたの所有になった理由と年月日が記載されていること。

ところが、今、地籍調査を行なっている玉川地区では、この様な条件に合わない土地が、以外に多いことがわかりました。

その例をあげると、

① 登記権利証にのっている地番の宅地を、字限図で調べてみたら隣の宅地で、自分の家のある宅地は、隣の人の名義であった。

② 一枚の畑で、全部自分のものと思っていたところ、まわりにもとの原野としての別地番があり、他人の土地となっていた。

③ 自分の宅地にはいる通路が、「自分の土地か、町の道路だ」と思っていたら、その通路の隣の土地と同筆で、他人の土地であった。

このほか、たくさんの例がありますが、この様な誤りは、自分で調べてみなければ、発見することが困難です。

登記所（正しくは、水戸地方法務局玉造出張所）は、旧玉造の中央、下宿地内にありますから、役場などにおいでの際には、登記所に立ち寄られて、字限図、土地台帳、登記簿がどの様になっているか調べてみてください。

＝　＝

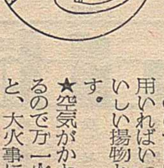
2月のこよみ

1月　テレビ放送十周年
2日　町議会臨時会
4日　節分
5日　立春
1～7日　成人病予防週間
8日　初うま
10日　こども会後援会設立5周年記念大会（青年研修所）
14日～17日　国体冬季大会スキー競技
19日　万国郵便連合加盟記念日
月中　増与税の申告と納税

町政日誌

1月

7日　農業委員会農政部会
9日　選挙管理委員会
10日　民生委員協議会
11日　村づくり会部長会
12日　青年研修所運営委員会
15日　成人式
16日　町長選挙
18日　農業委員会農地部会
21日　農業委員会



★空気がかわいているので絶好の虫ぼし期です。お天気のよい日に衣類や皮製品に風を通しましょう

タンスの中の着物は、3、4枚ずつ出し、ハンガーにかけて短時間に風を通します。その時、下には必ず新聞紙かゴザを敷いておくように＝なにかのはずみで下に落ちて、よごれがついてはなんにもなりません。

★タンスの引出しそのものや、紙箱、柳ごうりは、ほこりをよく払ってから30分ぐらい直射日光にあてます。衣類をしまう時は、中に新聞紙を敷き（虫は印刷インクのにおいをきらいます）必ず防虫剤を入れておきます。オーバーやセーターは、表を中にしてたたむと、もし虫にたべられるようなことがあっても、目立たないところですみます。

★これからは、京菜が出まわります。小人数の家では大きくて持てあましそうですが、まずなべものやおひたしにしたり、さっとゆでてから、からしじょうゆやタラコであえると、おとな向きの味になります。残った分はつけ物にしておきます。京菜は古くならないように少しずつつけてたべるのが、何よりのコツです。

★青い物の少ないこの月は、安くてビタミンCの多いもやしをたくさん使いましょう。

煮たったお湯に一分ぐらいつけてから引きあげ、切りゴマをふり甘めの二杯酢にすると変わった風味があります。このほか、みそ汁や、すき焼なべに入れたり、中華風のいためものにすると、あたたかくておいしい料理ができます。

★焼チクワのネブカ（長ネギ）揚げを――

材料（5人分）焼チクワ2本ナガネギ60g、カタクリ粉30g、おろしダイコン茶わん1杯

焼チクワは1本を10個の輪切りとし、しょう油大サジ2杯の混ぜ汁に15分間つけておきます。ナガネギは3センチ程の長さに切りそろえ浸汁から引あげたチクワの穴まぶしつけます。あげ油を熱してチクワを入れ、ハシでころがしながら3分間油揚げとします。おろしダイコンにしょう油大さじ1杯を加えて混ぜ合わせ、そめおろしを作り、器にそめおろしを敷き、その上にネブカ揚げを盛付け、おろしあえにしていただきます。焼チクワのほかに肉などを用いればいっそうおいしい揚物となります。

★空気がかわいているので万一火を出すと、大火事になってしまいます。

火災の原因のうち、一番多いのが、なんとたばこの火の不始末なのだそうです。たばこは、だれでも気軽に吸いますし、火元が小さいので、火事とのつながりまで考えつかずに、そのへんにポンと捨てられることが多いためでしょう

近ごろは、装飾的な浅い灰皿が多いようですが、家庭では、フチが広くて、深さのある実用的なものを使いましょう。

たばこの吸がらばかりでなく、冬は炭の残り火やマキのもえさしが出ますから、夜寝る前に台所か土間には必ずバケツ一杯の水をくんでおきましょう。いざとなったらそれだけで全部の財産が助かる可能性もあるのです。

玉造町財政事情書

地方自治法第２４４条の規定による「財政事情書」の作成及び公表に関する条例（町条例２３号）の定めるところにより昭和３７・７・１日から昭和３７年・１２・３１日迄の期間における町の財政事情書をつぎのの通り公表します。

昭和３８年２月１日　　玉造町長　坂本常蔵

１．まえがき

町の財政はこうです。

わたし達の町の財政はどうなつているでしょうか。これは町民である以上だれしも関心をもつことでしょう。町では皆さんの家の「家計簿」ともいうべき財政の実情を知つていたゞくために、年に２回「財政事情」を公表しております。こゝに表したのは、昭和37・7・1から12・31日迄６ケ月間の各会計のあらましでありますが、よくご覧の上、町の財政が円滑に運営されるため一層のご理解をお願いいたします。

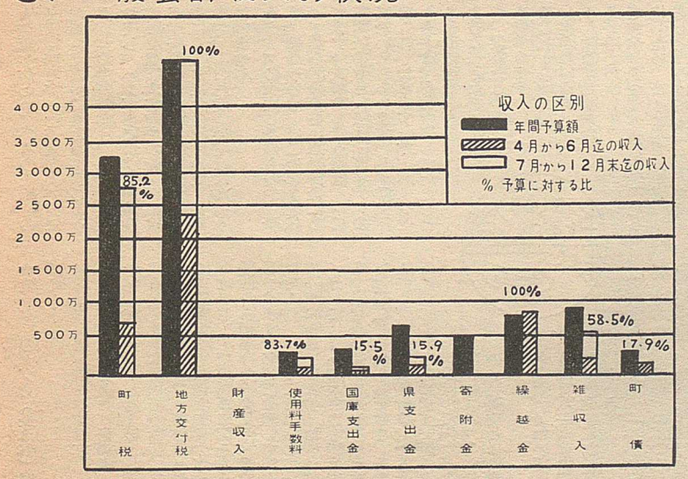
２．収入、支出と一時借入金の状況

自37. 7. 1
至37. 12. 31　単位千円

会計別	収入	一時借入金	支出
一般会計	47,671千円	千円	52,943千円
国保会計	15,199		10,648
工業高校事業会計	13,535	5,000	20,094
合計	76,405	5,000	83,685

３．一般会計収入の状況

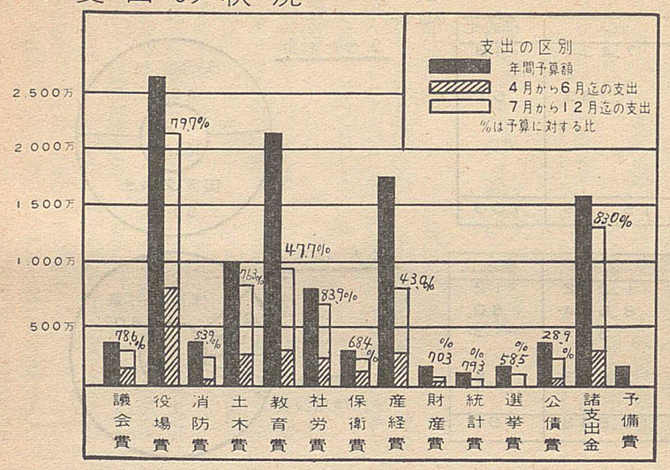
自37. 7. 1
至37. 12. 31　単位千円



款別	年間予算額	収入額
町税	31,697千円	20,290
地方交付金	43,616	20,598
財産収入	25	
使用料手数料	1,765	1 022
国庫支出金	3,018	262
県支出金	6,466	714
寄附金	5,000	5
繰越金	8,690	
雑収入	9,303	4,280
町債	2,800	500
合計	112,380	47 671

４．支出の状況

自37 7 1
至37.12.31



款別	年間予算額	支出額
議会費	3,332千円	1,817千円
役場費	25,723	13,303
消防費	3,708	1,808
土木費	10,030	5,408
教育費	20,622	6,762
社労費	7,248	4,512
保衛費	2,744	1,094
産経費	17,135	5,241
財産費	485	188
統計費	245	191
選挙費	832	413
公債費	4,380	1,058
諸支出金	15,422	11,148
予備費	474	
合計	112,380	52,943

５．公債の現在高

昭和37. 12. 31 現在

目的		未償還額
教育債	立花中　建設事業	181,865
〃	現原中　建設事業	155,412
〃	〃　〃	147,913
〃	玉造小　建設事業	1,848,385
〃	玉川小　建設事業	1,313,854
〃	手賀小　建設事業	1,081,997
〃	浜小　建設事業	2,370,971
消防債	消防施設事業	201,881
災害復旧債	荒宿漁港復旧事業	158,829
土木事業債	手賀臨時救農土木	168,206
〃	立花　〃	168,206
役場庁舎建設	役場庁舎建設事業	4,182,008
土木事業	新町建設土木事業	2,735,283

目的		未償還額
公営住宅建設	公営住宅建設事業	985,900
計		15,700,710
一時借入金		5,000,000
工業高校事業		

６．町民の町税並保険税の負担状況

世帯　2,797
人口14,889

○直接税

税目	収入額	一世帯当り負担額	一人当り負担額
1. 町民税	5,356千円	1,915円	360円
2. 固定資産税	10,853	3,880円	729円
3. 軽自動車税	117		

○間接税

1. 電気ガス税	860千円	307円	58円
2. たばこ消費税	2,551千円	912円	171円

○目的税

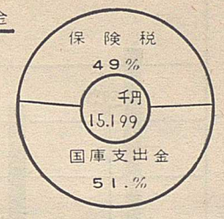
世帯　2,459
人口　13,075

1. 国民健康保険税	7,434	3,023円	569円

7．国民健康保険特別会計収入支出の状況

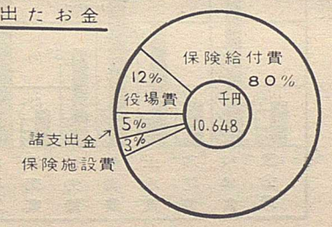
収入　　単位千円

款別	年間予算額	収入額	構成比
保険税	12,926	7,434	49
使用手数料	6	2	
国庫支出金	10,259	7,763	51
県支出金			
繰入金	1,000		
繰越金	750		
雑収入	56		
合計	24,997	15,199	100



支出

款別	年間予算額	支出額	構成比
役場費	2,427	1,222	12
保険給付費	20,145	8,514	80
保険施設費	1,035	359	3
公債費			
諸支出金	1,190	553	5
予備費	200		
合計	24,997	10,648	100



8．工業高校事業特別会計

収入

款別	収入額
繰入金	7,950
雑収入	5,585
一時借入金	5,000
合計	18,535

支出　　単位千円

款別	支出額
財産費	5,615
諸支出金	14,479
合計	20,094

9．町有財産について

土地			建物			機械及器具			基本財産及積立金			
区分	筆数	面積	区分	棟数	面積	番号	品名	数量	種別	金額又は額面	保管状況
田	17	9.811	役場	1	242.30㎡	1	貨物自動車			円	
畑	48	47.415	公民館	5	202.79		大型	2	町基本財産	276,195	常陽銀行玉造支店定期預金
山林	38	25.306	学校	69	3.807.00		小型	2			
原野	62	29.324	町営住宅	20	180.00	2	乗用車	1			
役場敷地	4	5.528	その他	14	414.33	3	消防自動車	1	国保振興資金子託金証券	266,839	町役場金庫保管
公共敷地	149	64.913				4	オートバイ	2			
墓地	22	14.222				5	16mm映写機	2	電話公債	590,000	〃
その他	15	2.918				6	リコピー複写機	1			
						7	耐火書庫	1			
						8	タイムレコーダー	1	商業信用協金協会出資金証券	250,000	〃
						9	可搬式動力ポンプ	26			
						10	トロコ及レール	一式	自治金融審託金証券	300,000	〃
						11	電気冷蔵庫	1			
						12	タイプライター	2			
						13	ベルトコンベヤー	1			
						14	ポットミキサー	1			
						15	デフロコールドマスター	1			
計	355	199.717	計	107	4,846.42						

備考
土地台帳地目による

10．あとがき

以上昭和37年7月1日から昭和37年12月31日迄の財政の事情を申上げました。

私は町民の皆様の御協力を得てあくまでも地方自治の本旨にのつとりあらゆる方途を講じて町民の福祉と町勢の発展のため積極的に町政の運営を図ってゆく決心でおります。

重ねて皆様の深き御理解と一層の御協力をお願いする次第です。

健康のしおり

若さを保つ食生活

働く農家、会社づとめの方で、五十五歳、六十歳、六十五歳などの年齢になると、もう第一線から遠ざけられてしまうのは、とんでもない話しで、これは「老人は早く死ね」といっているようなもの。毎日規則正しく働くことこそ、人間は生き甲斐を感じ、長寿の基礎であると言えましょう。

「年寄りががんばっていたのでは若い者はいつまでたってもウダツがあがらない」とか、「ただでさえ労働力過剰なのに、老人にそういつまでもがんばっていられては」などということになるのは、社会の組織、家族などの無理解によるものではないでしょうか。経験をつんだ者が、それにふさわしい仕事をさせばいてくれれば、若い者は働きよくなるはずです。労働力過剰なら、一人の労働時間を短縮するようにすればよいのです。

しかし、老人自身が　しなびた体で、毎日たいした仕事もしないでがんばっていたのでは、若い者の目ざわりになるばかりです。ふさわしい働きをして、家庭の、会社の活動力になっていなければなりません。

そこで「若さを保つための基本となる食生活は、どのようにしたらよいか」

これは、そんなにむづかしい問題ではありません。「働く力をできるだけ高度に保つ」ための基本原理は、青年期も、老年期も、同じ人間である以上、大きな差があるわけではないからです。

老人に向って肉をたべろ、魚をたべろというのは、ずい分乱暴にきこえるかも知れません。

たしかに、老人の胃袋は、胃液の分泌量がへって来て、胃酸も、ペプシン（蛋白質消化酵素）も、若いときの半分にも三分の一にもなっております。そのために、蛋白質性の食品に対して、食欲がなくなります。

しかし「たべたくない」と感じるのは、食欲中枢が、単に、胃袋の状況だけを、主な状況判断の出先機関としているからで、決して「体が要求していない」からではありません。つまり、どんなに体が要求しているときでも、また、体が要求しているものについても胃袋が受けつけない状態だと「たべない」とか「たべてもおいしくない」とかいうことになってしまうのです。

そこで、たべたくないからといって、体が要求しているものを、たべないでいると、体はだんだん「栄養失調」の方向へ進んでいきます。生き生きとしているところがなくなり、しわが多くなってきます。

老人になっても、いや年をとればとる程、卵や、牛乳を重視するようにしましょう。肉や、魚も、消化のよいものを、欠かさないようにしなければなりません。そして、黄緑野菜や、淡色野菜を好んでたべるようにします。油っこいものも、余り敬遠しないで、フライにしたり、マヨネーズをかけたり、サラダ油や、なたね、大豆油などを使っておいしくたべましょう。もし、食物の量をへらさなければならないようでしたら、ご飯の量を少くして、調節するようにします。ときには、いもをおいしくいただいて、ご飯は、一口か二口でおしまいにするのもよいでしょう。

もちろん、みそ汁とか、とうふとかの豆製品も大いに結構です。豆製品と魚を一しょにたべれば、蛋白質の栄養量は肉よりも多くなります。季節の魚を利用すれば、食膳をにぎやかにすることができます。

老人は、長い間の食習慣によって、好みがかたよってくることになりがちです。しかし、余りかたよりがひとすぎると、どうしても栄養的に万全を期すことがむづかしくなってきます。

ですから、まだ若い人は、年をとって余りかたよらないようにするために、今から心がけてください。もし、すでにかたよっているのでしたら、「好みの食品」の範囲内で、バランスをとるようにしなければなりません。

バランスの一方の皿には、卵、牛乳、肉、魚、豆製品のどれか好きなものをのせ、毎食　そのどれかをたべます。他方の皿には、黄緑野菜か淡色野菜の好きなものをたっぷりのせて、これも毎食たべるようにします。そして、カロリーの不足を穀物で補ない、油脂や砂糖は、調味に適当に使います。

こういう食事を続ければ、今からでも長生きはできいつまでも元気に働き続けることができるのではないでしょうか。

良子さんの日記（8）

一月十五日、成人式

すっかりオメカシして出かけた度一兄さんが、夕方アルバムとお菓子の袋を持って帰ってきました

上機嫌です。

「お菓子貰ってきた。みんなでたべようや。良子、隠居にきてくれるようにたのむよ」と言って、さっさと袋をあけました。

日当りの良い縁側で、みんなでお菓子を喰べました。

隠居から私の家まで全部そろってお菓子をたべたり、お茶をのんだりした事はメッタにありません赤チャンが喜んで大ハシャギをしました。

二月三日、節分

夕方お母さんに頼まれ、とおふやさんに行って豆を買ってきました。

食事が始まる前に度一兄さんが「張りきったところで……」と立ち上ると「年雄の息子がトシオトコ」と言ったので、みんな笑い出しました。

「ばめだよ笑っては、第一腹に力が入らない」と兄さんまで笑い出しました。それでもビックリする程大きな声で「福はうち…」と始まりました。

すると隠居からも国雄兄さんの声で「福はうち…」と聞えてきました。度一兄さんの声に答える山彦のように。

「牛小屋から鶏小屋までやってきた」「御苦労様」「あア腹が減った。誕生日の祝をやってもらったり、成人式、まめまき、こう続くと急に年をとったような気がするよ。いのちみじかし恋せよ乙女か」と真面目な顔をして座ったので、

「アラ、それはコッチの事よ」「私は吹き出してしまいました。

食事をしながら兄さんが「成人式の日の事だけど、国民年金の保険料を前納したのは俺の外に二人しかいなかった。国民年金ってなんの事だいて聞いた奴もいたんだから傑作だよ」と言ったトタン「度一の場合は別さ、親に理解があるからな」とお父さんが口を入聞えるかも知れません。

たしかに、老人の胃袋は、胃液の分泌量がへって来て、胃酸も、ペプシン（蛋白質消化酵素）も、若いときの半分にも三分の一にもなっております。そのために、蛋白質性の食品に対して、食欲がなくなります。

しかし「たべたくない」と感じるのは、食欲中枢が、単に、胃袋の状況だけを、主な状況判断の出先機関としているからで、決して「体が要求していない」からではありません。つまり、どんなに体が要求しているときでも、また、体が要求しているものについても胃袋が受けつけない状態だと「たべたくない」とか「たべてもおいしくない」とかいうことになってしまうのです。

そこで、たべたくないからといって、体が要求しているものを、たべないでいると、体はだんだん「栄養失調」の方向へ進んでいきます。生き生きとしているところがなくなり、しわが多くなってきます。

老人になっても、いや年をとればとる程、卵や、牛乳を重視するようにしましょう。肉や、魚も、消化のよいものを、欠かさないようにしなければなりません。そして、黄緑野菜や、淡色野菜を好んでたべるようにします。油っこいものも、余り敬遠しないで、フライにしたり、マヨネーズをかけたり、サラダ油や、なたね、大豆油などを使っておいしくたべましょう。もし、食物の量をへらさなければならないようでしたら、ご飯の量を少くして、調節するようにします。ときには、いもをおいしくいただいて、ご飯は、一口か二口でおしまいにするのもよいでしょう。

みんなの力で歳末たすけあい運動完遂

「気の毒な人々に、あたたかい正月を」と、昨年末に実施した歳末たすけあい運動は、目標額11万8千円の募金を終わりました。

このお金は、不幸な家庭、入院している人々にお見舞として差しあげ、何通ものお礼の手紙が来ております。あらためて、募金に協力くださったみなさんに、お礼かたがた御報告いたします。

不幸な家庭　184世帯　409人
見舞金　10万7千円
入院している人　38人
1万1千円
（社会福祉協議会）

国立中央青年の家

研修会の報告

青年学級の一環として、連合青年団と協同して行なわれた、国立中央青年の家での研修会は、昨年12月22日から24日まで、二泊三日の日程を、町当局、参加者の協力で無事終了しました。

指導助言者として、県社教主事板垣久敬、町長坂本常蔵、町議会教育厚生委員長田宮熙治、同委員栗原弥兵衛、教育委員会主事鈴木哀然のみなさんをむかえ、男子37名、女子34名、計71名の青年団員が参加しました。

日程は、別に参加者の感想がとどいているので省略し、分科会の記録を報告します。

第一分科会　新しい村づくりに青年団はどのように協力したらよいか

新生活運動については、生活改善の問題として、婦人会などと合流して、豊かな村づくりに努力をおしまないが、更に

1、家庭経済がよくわかるように家計簿をつけること。

2、成人式はできるだけ簡素化したい。話し合いにより、はでな和服は改めたほうがよい。

3、結婚式を簡素化したい。必要な設備、備品などは、町で揃えてもらい、青年研修所を利用した式を挙げよう。

4、虚礼の廃止、快気祝いのとりやめなど、毎度のことであるが、冠婚葬祭の簡素化に努力しよう。

第二分科会　青年団の学習活動をすすめるには、どうしたらよいか

共同学習については1、町の青年学級を利用するが、広範囲なため、出席に難がある。

2、学習テーマのとり方が天下り的である。学級生の希望する課題をつかんでもらいたい。

3、PRが不足である。町報などで、機会あるごとにPRしているが、なお、地域まで浸透していない。

生産学習については

技術的方面に走りがちである。もっと生産物に対する見とおしをつけた「食生活改善」にもとづいた学習をする必要がある。

青年団活動の低調については

団員が団則を理解していない。人が集まらないのは、魅力がないからである。レクリエーションと学習を結びつけた学級で、人を集めることが必要でないか。

第三分科会　新らしい仲間づくりは、どうしたらよいか

役員と団員の間のミゾについては

1、お互いに接する機会が少ない役員だけの会になってしまう。

2、役員から団員への天下り方式が多い。できるだけ団員に相談してもらいたい。

3、お互いに自覚して、定例会を月1～2回開くようにしたい。

学歴、年令の問題など

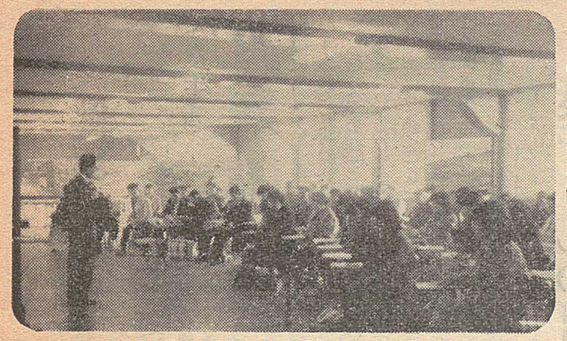
劣等感を持ちやすい。高校卒の団員がリーダー格になって活動するところは、活ぱつである。

女子団員の減少については

1、女子が地方にいない。都会へ出て行く傾向が多い。

2、青年団の集まりが、夜に多いので、女子は集まりにくい。会議は、昼間行なうようにする。

3、魅力ある団活動をすること。



～研修のオリエンテーション～

「青年の家の思い出」

井上金塚道子

二十二日

白雪をかぶった富士山を目の前に見ながら、目的地の、御殿場・国立中央青年の家の門をくぐり一瞬、ホッとした。

建て物、青年の像、地形、青年の家での規則などを教えていただいたが人一倍自分勝手な私には、今から三日間の団体行動についていけるかどうか心細くなってきた。

二日間泊る寮に案内されたが、女子は人数の関係で、白樺寮と桜寮にわかれた。休む間もなく、夕べのつどいの時間で外へ出た。うす紫に暮れて行く雄大な富士を背に、国旗、青年の家の旗をおろし、新しくはいった団体を紹介し迎えあって終った。

夕食、入浴をすませて八時から夜のつどいである。板垣先生の人つくり、経済成長の話しを聞いたが、今まで考えてもみなかったことが多く、大いに勉強しなければならないと思った。

十時、消灯の時間だがなかなかねむれない。となりもねむれないのだろう。ひそひそと話しをしている。

二十三日

六時半起床、七時三十分の朝のつどいで、久しぶり思い出しながらラジオ体操をした。朝食をすませてから、三分科会にわかれての研修会である。私は、第一分科会である。はじめは、静かであったが、だんだん活ぱつになり、むづかしいながらも、問題に懸命にとりくんでいった。

夜八時、レクリエーションにはいり、グループごとに出し物がはじまった。コーラス、おどり、寸劇――見る人も、演じている方もすごく楽しそうで、時間のたつのも知らず夢中であった。私も、着いた時の心細さは、いつの間にか消えて、やっぱり来てよかったとしみじみ思った。

二十四日

八時半から一時間、きのうの分科会での討議を全体会議でまとめ、これで研修の全部を終って帰路についた。

この三日間、友だちも何人かできて、時間で限られた中での団体生活、研修など、未知な私には、たいへんプラスになり、また、楽しい思い出となった。

明るい一家

産業開発青年隊員を募集

建設機械の運転、整備、測量、土木施工などの第一線技術者として必要な教育訓練が行なわれます。募集期間は2月28日まで

◆幹部隊　募集人員25名

海外へ移住または派遣するものと、国内で訓練する青年隊の幹部要員となる。応募資格は、35才までの男子で、高校卒業以上の学力ある人

◆中央隊　募集人員100名

海外へ移住し、国内で建設事業に従事する。応募資格は、18～25才の男子で中学卒業以上の学力のある人。

教育訓練に必要な経費は、国または県が負担。希望者は、水戸市北三の丸県総合開発事務局または、鉾田町、鹿行振興事務所へ問い合わせてください

牛頭一言

宮本佐市

外地から引揚げた直後に、玉造で生まれた末の子が、いつの間にかにきびを気にする様になり、長女が孫を生むというきようこの頃ともなれば、戦後、関東亜野のまん中で、家畜の飼料みたいなものをたべながら、戦争でめちゃくちゃにされてしまった人間の心にもおせわになりつばなしのふるさと玉造町に対する陳謝の気持ちで胸が一ぱいになるものです。その様な気持ちは「ふるさとは遠くにありて思うもの」一年々歳々つのるばかりです。

ふるさとの幸福が満載された広報たまつくりを家族全部でなつかしく拝見し、神戸の人々にも自慢しています。

ご承知の様に、西日本にも、大阪と山陰に玉造という町があります。そこは、古代の人達が、玉を造っていたところだといわれますから、文化の発祥地だったに相違ありません。地球が廻るように人の世もめぐり、武蔵野原のあのような地に、すばらしい工業高校が創立され、次は、農協も合併されようとしているというすばらしいニュース、東京がこんなに近い農村としては、むしろおそまきな話しだという人があるかも知れませんが、一歩一歩堅実に躍進するふるさとの方々の努力に、満腔の敬意を表さないわけには参りません。

こういったすばらしい町の方々のご活躍も、近くでご覧になる方の中には、山河の風景みたいにその美しさが見えないかも知れませんが、何事も、遠くから、長い目でみることだと存じます。

本年は兎の年、亀に負けるのは童話の世界のこと、玉造の躍進発展をはるかに祈っております。

筆者略歴

明治40年　玉造　内宿で出生
大正10年　玉造小学校卒業
昭和82年　神戸市で獣医師開業
昭和35年　医学博士

近況のお知らせ

赤塚景一

寒ききびしい折から、町長さんはじめ皆様、ますますご健勝と拝察し、よろこびにたえません、毎回「広報たまつくり」をご恵送いただきながら、ご無沙汰いたし、誠に恐縮の至りに存じております。

さて、以下近況をおしらせ申しあげて、おわびに代えたいと存じます。

祖母はつ事、五年前より、御地の沖州から土浦に移り、私方で生活しておりますが、珍しく長寿を保ち、正月で満百歳の大台に達しました。

昨年は、九十九歳を祝って、白寿の祝の故事にならい、市内の有志を招いて宴をはり、面目をほどこすことができました。土浦市でも最高の年齢で、この方面では有名人の仲間入りができ、毎年、老人の日には、みなさんから祝のことばを受けております。現在、どこ一つ故障もありませんので、今しばらくは余生を楽しめることと考えております。日中は、私共夫婦、中学三年のせがれの出かけたるすを守って、精構その役目を果たしている次第です。

私は、沖州が本籍地でありながら、転々とした教員生活を送り、現在、土浦第二中学校に勤務しております。土浦は縁故が深く、約十五年前から市内に住み、ささやかな住宅を求めて真鍋に落着いたわけです。実は、父が水戸市に家を持っていたので、その後を継ぐべく、昭和十八年四月に水戸へ転勤しましたが、昭和二十年の戦災にあい、戦後再びこちらに参った次第です。

真鍋は、ご承知のように合地に工業高校が建ち、日立電線工場が広大な敷地の買収を終わり鉄骨の建て物がたち並んで参りました。また、住宅地帯として、どんどん家が建ち始め、旧態を一掃し、近代化へ大きく脱皮しつつあります

二中は、こうした環境にあり、教育もまた、一層の躍進を期待されているわけです。

御地においても、玉造工業高校の新設が行なわれ、鹿行地区の大工業地帯化をめざして、これまた躍進が約束され、何かとおよろこび申しあげる次第です。

中学校の統合は、何かと行き悩んでおるとのことですが、子弟の将来を考え、百年の大計をあやまらぬよう。念願いたしております

～赤坪さんい家～

ガラスの知識

……その種類の製法……

西谷協

一、ガラスとは

一口にガラスと言いますが、ガラスとは一体何でしょうか。

常識的に言えば、瀬戸物、湯呑み、茶わん等の一番表面のヒビワレしている〝うわぐすり〟それがガラスなのです。ですから、ガラスの歴史は極めて古くからあったと言えます。

学問的には、硅酸分、石灰分、チトリウムまたはカリウム分からなり、その状態は固熔体といって固体で各組成分が互に熔けあった形のものであり、その組成分の質量の違いによって次の4種類にわけることができます。

二、ガラスの種類

1、ソーダ石灰ガラス（窓ガラス日用ガラス器類）

2、カリガラス（高級ガラス器）

3、鉛ガラス（光学用品）

4、ほうけいガラス（化学用品）

三、ガラスの製法

1、原料の熔融

ガラスを造るには、まず前記の各原料を粉にして、ガラスの種類、用途に応じて配合します。そして、この調合した粉末をガラス熔解がまに入れ、千四百―千六百度の高温で熔かしてガラスの素地とします。これが適度に冷えたところで成形します。

2、ガラスの成形

成形りは、簡単な手吹法や、押型法、或は、大じかけな各種の機械による法等いろいろありますが、ここでは、最も簡単な中小企業が行なっている手吹法を説明します。

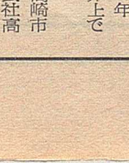
まづ吹管の先に適当な粘度のガラス素地をつけ、吹気でふくらめながら、形や肉廻りに注意して金型の中に吹きこみます。それを除冷炉に入れて、一晩おいて翌日出し、加工して製品ができあがりとなります。

四、結論

近時、プラスッチク等の進出がはげしいが、新装品にはその限界があり、ガラスには、その良さがある事を、事実が証明しています

特殊ガラス、光学、耐熱強化ガラス等今後ますます発展の余地を残しております。

工業高校の設立を機会に、ガラスに対する関心が深めていただきたいと念願しております。



筆者略歴

大正十一年　玉川、井上で出生
現在、高崎市で株式会社高崎硝子製造所を経営

（麻生町、牛堀町の街路灯のロケット型電柱は、西谷さんの考案によるものです。）

住所　東京都渋谷区幡谷2丁目十五番地

商工会欄

街路灯完成祝賀会

「明るい町づくり」をめざした、商工振興、防犯街路灯の建設工事は、昨年5月以来、賛光電器産業会社の手で実施中でしたが、この度完成したので、2月5日、午前10時から、青年研修所で祝賀会が挙行されます。

建設総基数は、一六四基です。

県南地区理事研修会

県商工連合会主催の、県南地区理事研修会が、1月21日から1泊2日で、潮来町潮来ホテルにおいて開催されました。　本会から、会長と、細谷理事が出席し、会運営について種々討議研究しました。

珠算検定試験

当商工会第1回珠算検定試験の申込みは1月25日しめきりましたが、各級別の申込み者数は、次のとおりです。

1級	4名	2級	25名		
3級	45名	4級	78名		
5級	63名	6級	63名		
7級	52名	8級	44名		
合計	三七四名				

試験日は、2月24日、玉造小学校で実施します。

先進地視察を実施

玉造中央商店街では、2月15日1泊の予定で、神奈川県平塚市の有名商店街をたづねて、店舗構成経営方針等を視察することになりました。

「火災共済」加入のすすめ

町商工業者の火災共済加入は、年々増加し、37年度は、県下で7位となりました。安全な経営、安心した経営体制で、生産販売に能率をあげるために、火災共済にかならず加入するようにしましょう。

3月末日まで、特別調査期間になっております。

経営はまず帳簿から

企業は、経営まず帳簿からはじまることは申しあげるまでもありません。日常の仕入れも、売上げも、必ず記帳する習慣をつけることが最もたいせつです。現在、延びている企業は、帳簿がきちんと整理されています。その月、その年の仕入れ総額や売上げ総額がはっきりとつかんでいないようでは経営者としての資格がありません去年よりもことし、ことしよりも来年と、事業主には、必ず販売意慾はあるはずです　こうした計画を樹立するにも、基本となるものは帳簿です。

指導員が、巡回指導した結果では、帳簿記載の製備された企業は会社経営以外では少数しかありませんでした。この様な状態では、経営の合理化も、企業の発展も容易ではないことを痛感しました。今後共、指導員は、「帳簿組織の完備」に重点を置いて相談指導にあたりますから、遠慮なくご相談ください。

事務局の人事

退職　根本　公子
新任　太田　よし江

工業高校建設に絶大なご協力

玉造工業高等学校は、開校4月を目前にひかえて、建設工事も順調に進んでおります。

この建設には、2億円に近い事業費を必要とし、そのうち5,670万円（町は、2,000万円）を地元で負担するることになっております。

町の財政事情からみて一部を寄附金にあをぐことになりましたが町出身の有志のみなさんから、郷土発展のために絶大なご援助をいただきました。御芳志に対し、紙上を通じ、あつく御礼を申しあげます。

50万円　東京都台東区浅草雷門　渡辺　晃祐殿
50万円　東京都台東区浅草向柳原　金塚　宗雄殿
10万円　東京都目黒区自由ケ丘　加藤　操殿

文芸

俳句

掃き初めの畳の色のうすみどり
強霜に塗りこめられて野火の跡
見えて来し湖面しづかや冬がすみ
麦の芽や筑波嶺のぞく丘の果で
連りて公魚捕りの真帆片帆　東京　高木　耕人
色あせて落ちるでもなし冬椿　永野　一碩
寒明けるまでの仮ぶき屋根葺　八木　操苑
一枝にはねてはもどり寒雀　松本　霜石
叺織る背に早春の日射し濃し　小谷　草洞
宿題の母子に低く冬灯　大和田　秋海棠
この土地は馴染の深し炉は寄らん　川島　草人

詩

「母」

立花中1A　高野　良子

目がさめた
まだ家の中はまっ暗だ
勝手の方からコトコトと
何かを切る音がする
母が、朝ごはんの支度をしているのだ
庭に出てみると、霜がまっ白く降りていた。
体がそくそくしてきた。
私は、まだ寝床にはいって、考えた
母は、早くから起きて
学校へ行く用意をしてくれるのだ
「ありがとう、お母ちゃん
心の中で叫んでみた
水を汲む音を聞きながら

「砂運び」

同　関口　郡司

自転車でうろうろしていたら
おじいさんに「のらぼう」と言われたので
「砂とりにいくから」と言った
さっそくリヤカーをひっぱって
砂場さ行ったら
ごみがまざっていてだめだった
田の方へ行ってみた
うき島があったのでそれを掘たらいい砂があった
それをつんで家に帰った
あせが体いっぱいに出てベタベタした。
おばあさんが
「よくやったな」といってくれた

人事

新採
保険衛生課（保健婦）荒木田照子

各税の納期

期別	固定資産税	町民税	軽自動車税	国民健康保険税
	月　日	月　日		
1	4・30	6・30	全期	5・31
2	7・31	9・30	月　日	8・31
3	10・30	11・30	5・31	11・30
4	12・20	1・31		2月末日

あとがき

北陸地方は、交通もとだえる豪雪、こちらの関東地方は、一か月以上の晴天で異常乾燥。

天候のうえからだけでは、「日本は広いな」と感じます。

不時にあって、一番たいせつなのはやはり"米"、農業がもっと大事にされ、恵まれてよいはずですが……。　（さ）